

収入印紙
(消印しないこと。)

言語聴覚士国家試験受験願書

ふりがな 氏 名					性別	男	受 験 号	※
						女		
生 年 月 日	明 治 大 正 昭 和 平 成 令 和	年 月 日	本 籍 (国籍等)	都 道 府 県	受 験 希 望 地			
現 住 所	都道府県				市郡区			
	(郵便番号 —)				電話番号 ()			
養成施設名								
最 終 学 歴	学 部 (学 科)				年卒業(見込)			
受 験 資 格 (該当項目に ○印をつけること。)	資 格 該 当 項 目				添 付 書 類			
	養成施設卒業者 (一般・短期)	法第33条第1号			・養成施設修業(卒業)証明書			
		法第33条第2号						
		法第33条第3号						
		法第33条第5号						
		法附則第2条			・養成施設修業(卒業)証明書 ・平成10年9月1日現在、養成施設において修業中であったことを証する書類			
	指定科目履修者	法第33条第4号			・大学等卒業証明書 ・指定科目履修証明書			
	外国養成施設卒業者	法第33条第6号			・厚生労働大臣による受験資格の認定を証する書類			
実務経験者	法附則第3条			・履歴書 ・指定講習会修了証明書 ・実務経験等を証する書類				
連 絡 先	電話番号 () (内線)							

上記により、言語聴覚士国家試験を受験したいので申し込みます。

令和 年 月 日
厚生労働大臣
指定試験機関代表者 殿

氏 名

- 備 考
- 1 ※印欄には、記入しないこと。
- 2 該当する不動文字を○で囲むこと。
- 3 黒ボールペンを用い、かい書ではっきりと記入すること。
- 4 指定試験機関に申し込む場合には、所定の手続により受験手数料を納付し、収入印紙は貼らないこと。
- 5 修業(卒業)証明書・指定科目履修証明書・実務経験等を証する書類については、それぞれ学校・養成施設・勤務先の長(所属長等)の発行に係るものであること。
- 6 法附則第2条に該当する者のうち、平成10年9月1日現在、現に養成施設の課程を終えている者にあつては、受験資格を証する添付書類は、養成施設修業(卒業)証明書のみでよいこと。
- 7 用紙の大きさは、A4 とすること。